

西条市公共下水道雨水観音水幹線



DATA・BOARD 26



- ① 愛媛県西条市神拝字西房甲139番地外
- ② 延長約2.4km, 平均川幅7m
- ③ 噴水など
- ④ 自然石：護岸川底は主に青石, 親水施設は主に伊勢ゴロタ石と御影石
- ⑤ 市民納涼花火大会, 夏祭り, 秋祭り, ほたる観賞会

観音水の泉から湧き出す清水は西条市街地の中心部を流れ、古くから湧水の豊富な川として親しまれてきた。しかし、生活様式の変化に伴い生活雑排水の増加で泥沼化し、往時の姿を失っていた。

近年、市民の間から「水の都復活」の動きが活発になるとともに、建設省によるアクトピア制度の創設もあり、市では公共下水道事業・雨水路整備の一環として観音水系の整備を行った。

整備にあたっては、地域性を考慮し自然に近い形にするとともに、市民からアイデアを募集し、親しみのもてる施設とするため、河川改修や自然石による護岸整備を行い、水辺の復活を図った。

現在では蘇生した清水にアユが泳ぎ、ホタルも自生する水辺環境となり、市民の憩いの場にもなっている。